

施工方法

1型・3型・5型(柱見せ型)

①部材の確認

基本型・追加型

- ・ボード本体
- ・見切材
- ・見切材ショート
- ・平目地ジョイント
- ・アルミ部材20x40
- ・アルミ角柱60x60
- ・コーナアングル
- ・両面テープ (3型5型のみ使用)
- ・サラ小頭ドリルビス4x16
- ・接着剤

下部、側面用
両側斜めカット有

上部用
両側斜めカット有

ボードジョイント用
両側切り欠き有

②エバーアートボードの割り付け

●基準となる位置を墨出しします。

・施工箇所地面の不陸・勾配を事前にご確認お願い致します。

⑤胴縁の取り付け

・胴縁にコーナアングルを取り付けて柱と胴縁を固定します。

・胴縁取付最上部は柱の樹脂キャップとレベルが合うように固定してください。

⑥柱・胴縁の組立

・アートボードを貼る際に影響が出ますので柱・胴縁にゆがみがないか確認してください。

③基礎の施工

⚠️ ご注意

※基礎の下には必ず割栗石を敷いてください。

※地中には水道管やガス管などさまざまな埋設管がありますので施工時には十分ご注意ください。

●割り付け寸法を参考に柱位置に合わせて穴を掘ります。

④柱の設置と水平・垂直の確認

●柱位置に合わせて掘った穴に柱を立て、仮押え木材で仮押さえをします。

●水平器を使用して、水平・垂直を確認し、コンクリートで柱をしっかりと固定します。

⑦見切材の取り付け

・下地位置に合わせて見切材に仮穴を開けます。ビスの固定ピッチは中間450mm以内、両端は30mm以内の位置というルールにしたがって、仮穴を開けてください。

・サラ小頭ドリルネジ4x16で固定します。・追加型の最後にくる下部用見切材は片側端部斜めカットしてください。

⑧仮止めテープ、接着材の塗布

⚠️ ご注意

※接着剤は高さ5mm、幅10mmで塗布してください。

※接着剤は塗布後15分以内に貼り付けてください。(一度にすべてのボードに塗布しないようにしてください。)

・横貼の場合、全面に仮止めテープと接着材を塗布します。

・縦貼の場合、片側半分に仮止めテープと接着材を塗布します。

施工方法

1型・3型(柱見せ型)

⑨エバーアートボード取り付け(下部)

※両角に差し込むように入れます。

・ボードを長尺方向に曲げ差し込んでください。
見切材に対してボードは、しっかり差し込むようにしてください。

⑩平目地ジョイントを取り付け

・⑨で取り付けしたボードに、平目地ジョイントを差し込み、胴縁下地のある位置に対して仮穴をあけ、サラ小頭ドリルネジ4x16で取り付けます。

⑪エバーアートボード取り付け

※両角に差し込むように入れます。

・ボードを長尺方向に曲げ、ボードを見切材に差し込み下向きにスライドさせ、平目地ジョイントに差し込みます。

⑫見切材ショート取り付け

・見切ショートをフェンス天板に4x19ナベ頭ドリルネジで固定します。

5型(柱見せ型)

⑨エバーアートボード取り付け

・ボードを差し込んでください。
見切材に対してボードは、しっかり差し込むようにしてください。

⑩平目地ジョイントを取り付け

・⑨で取り付けしたボードに、平目地ジョイントを差し込み、胴縁下地のある位置に対して仮穴をあけ、サラ小頭ドリルネジ4x16で取り付けます。

⑪エバーアートボード取り付け

※両角に差し込むように入れます。

・ボードを短尺方向に曲げ、ボードを平目地ジョイントと見切材に差し込みます。

⑫見切ショートの取り付け

・見切ショートをフェンス天板に4x19ナベ頭ドリルネジで固定します。